

令和3年度
学校評価



八幡小学校

八幡小学校 令和3年度 学校評価の総括

令和4年3月

【1】学校教育目標

- やさしく、思いやりのある子
- わかるまで考え、努力する子
- たくましく、明るい元気な子
- がんばっている自分に誇りを持てる子

【2】学校経営方針

- ① 確かな学力の習得と生きて働く力の習得を図るため、教育課程の編成、実践、評価、改善を適切に行い、創意に満ちた学校経営に努める。
- ② 愛情と信頼にあふれる人間関係づくりに努める。
- ③ 健康安全教育の充実と体力向上に努める。
- ④ 環境・福祉・情報・国際理解教育を学校教育活動に位置づけ、その推進に努める。
- ⑤ 学校、家庭、地域の相互信頼に支えられた子育て支援活動の具体化に努める。

【3】学校評価の目的

- ①各学校が、自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図ること。〈PDCAサイクルによる改善〉
- ②各学校が、自己評価及び保護者など学校関係者等による評価の実施とその結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭地域の連携協力による学校づくりを進めること。〈信頼される開かれた学校〉
- ③各学校の設置者等が、学校評価の結果に応じて、学校に対する支援や条件整備等の改善措置を講じることにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図ること。

【4】学校評価の方法

- ①自己評価の実施
- ②児童・保護者アンケートの実施
 - ※保護者が本校の教育活動を理解した上で評価できるように、活動内容の説明を提示する。
 - 理解が不十分な場合は、4段階評価の他に【わからない】という項目を設定する。
 - アンケートは記名式とし、回答に責任を持っていただく。
- ③学校運営協議会での学校関係者評価の実施
 - 評価委員（区長会長・社会教育委員・公民館長・民生児童委員・元小学校校長・PTA会長・前PTA会長）
 - 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため紙面開催とし、ご意見を頂いた。
- ④市教育委員会に学校評価報告書を提出し、保護者に公表する。

【5】評価基準

全体傾向を把握するため、4・3評価を肯定的評価とし、それらの合計が80%を超えている場合は『満足できる状況』と判断した。また、2・1評価を否定的評価とし、それらの合計が20%を超えている場合は『改善の余地がある状況』と判断した。

(4 そう思う 3 だいたい思う 2 あまり思わない 1 そう思わない 0 わからない)

【6】評価の結果について

①評価の傾向

・児童アンケート

全20項目のうち19項目が『満足できる状況』となり、そのうち14項目が90%以上の肯定評価となった。学校に安心感をもち、楽しく生活している結果だと思われる。「読書活動」(78%)「家庭学習」(82%)が低い評価となった。

・保護者アンケート

全20項目のうち17項目が『満足できる状況』となり、そのうち12項目が90%以上の肯定となった。「読書活動」(54%)、「家庭学習」(61%)については、低い評価となった。この項目は、改善の必要がある項目となった。「PTA活動への参加」(78%)はコロナによるPTA活動の制限や中止等が影響していると思われる。「英語の授業」(81%)、「いじめの未然防止・早期発見・早期解決」(80%)がやや低い評価となった。「わからない」と答えている割合がほとんどの項目にあり、学校の教育活動の情報発信についても検討していく必要がある。

・職員アンケート

全22項目のうち21項目が『満足できる状況』となった。コロナ禍で教育活動が難しい中、感染対策を行いながら適切な教育活動を進めてきたことがうかがえる。「適切なあいさつの指導」(79%)が他と比べてやや低い評価となった。

②全体評価

- ・昨年度に引き続き、今年度も、新型コロナウイルス感染症のため、教育活動の実施が難しい年となった。特に、感染症対策を講じながら教育活動を行う必要がある学習指導や生徒指導、地域との連携などは、年度当初の計画通りには、進めることができない活動も多く生じた一年だった。学校教育は、協働的な学び合いの中で行われる特質を持っている。これからも、授業時数の確保だけでなく、学校行事等も含めた学校教育ならではの学びを大事にしながら、子供たちの健やかな学びの保障と感染症対策の両立を進めながら教育活動を進めていきたい。
- ・評価の結果を見ると、コロナ禍ではあったが、総合評価は、概ね良好な水準(職員・児童・保護者アンケートの結果は、ほとんどの項目で肯定的評価)となった。
- ・児童アンケートの結果では、全20項目のうち19項目が『満足できる状況』となり、そのうち14項目が90%以上の肯定評価となった。学校に安心感をもち、楽しく生活している結果だと思われる。「読書活動」(78%)、「家庭学習」(82%)がやや低い評価だった。
- ・保護者アンケートでは、全20項目のうち17項目が『満足できる状況』となり、そのうち12項目が90%以上の肯定評価となった。「読書活動」(54%)、「家庭学習」(61%)については、低い評価となった。この項目は、改善の必要がある項目となった。「PTA活動への参加」(7

8%)はコロナによるPTA活動の制限や中止等が影響していると思われる。「英語の授業」(81%)、「いじめの未然防止・早期発見・早期解決」(80%)がやや低い評価となった。「わからない」と答えている割合がほとんどの項目にあり、学校の教育活動の情報発信について課題となった。

- 教師のアンケート結果は、全22項目のうち21項目が『満足できる状況』となった。コロナ禍で教育活動が難しい中、感染対策を行いながら子ども達の活動を大切にしながら適切な教育活動を行っていただいたことがうかがえる。「適切なあいさつの指導」(79%)が他と比べてやや低い評価となった。

③学校教育目標についての評価 『やさしく、思いやりのある子』について

- 児童アンケートの「あなたは人にやさしくしたり困っている人に手をかけてあげたりするなど、思いやりの心をもって生活していますか」(肯定評価96%)は肯定的な回答が多かった。これは、全国学力学習状況調査の質問紙の同様の設問においても、本校は全国、全県平均を上回っていた。また、「学校は楽しいですか」(肯定評価95%)、保護者アンケート「お子さんは、学校で、友だちと仲良く楽しく生活していると思いますか」(肯定評価97%)のように、児童・保護者とも肯定的な回答が多く、多くの児童は、友達と楽しく充実した学校生活を送っていることがうかがえる。毎日の学校生活の中で、他の人との関わり方を学び、相手を思う気持ちが育っている。しかし、学校が楽しくないと考えている児童もわずかではあるが、いることも事実である。全ての児童が学校を楽しみと思えるように一人ひとり児童の様子を把握しながら、児童自身も他人も尊重し合う中で楽しい学校生活を送れるよう指導を進めていきたい。
- 職員が問題意識を持ち、全体で課題を明確化し取り組んでいくことにより、児童一人ひとりを大切にしたい教育活動に努めることができた。
- 「いじめへの取り組み」については、全職員で未然防止・早期発見・早期解決に取り組んできた。2回目の生活(いじめ)アンケートでは、いじめの認知件数(児童本人がいじめられたと回答したものは8件)となった。訴えのあったいじめについては、いじめの解消に向けて、担任を中心に職員の共通理解の元、解消に努めた。保護者アンケートのいじめに係わる項目では、「わからない」と「否定的評価」の合計が20%であった。保護者の不安を取り除くためにも、何かあったときは、保護者との連絡をしっかりとしていきたい。また学校のいじめ防止の取組を保護者に知らせていきたい。
- 不登校・学校不適應などについては、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、その他さまざまな外部機関と連携しながら、解決に向け取り組みを進めることができた。
- 学校が子どもたちにとって楽しい居場所となるよう、「学級力向上プロジェクト」による児童自身によるクラスづくりや「Q-U検査」の結果を活用した学級経営などを、今後も取り組んでいきたい。

④学校教育目標『わかるまで考え努力する子』について

- 新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、授業において様々な制限があったが、子どもたちは、授業に対して前向きに取り組んでいた。先生方も教材や教具を工夫したり、山梨スタンダードを意識して授業を行ったりと、子ども達に力を付けることができた。

- 今年度、「GIGA スクール構想」により、一人一台端末と高速通信ネットワークが、整備された。先生方は、授業（個に応じた指導や学習意欲を高めるなど）や校務での活用を積極的に行うことができ、児童の情報活用能力も高めることができた。
- 児童アンケートでは「先生方は、わかりやすく勉強を教えてください」（肯定評価 90%）「授業中は、先生の話をしっかり聞き、学習に取り組んでいますか」（92%）の評価を得た。山梨スタンダードによる授業づくりや児童の実態に応じた指導法の工夫など、わかる授業の実践に努めている成果が表れているといえる。しかしながら「授業が楽しくない」「授業がわからない」と感じている児童がいることを真摯に捉え、更なる改善・確かな学力の習得に努めていきたい。
- 「家庭学習」の項目が保護者・児童ともに低い評価となった。家庭での学習についての指導、宿題の出し方の工夫、「きりっ子ノート」を中心とした家庭学習の習慣化等に取り組んでいきたい。また、「読書活動」は様々な読書の取り組みを行っているが、子ども達の家庭での読書につながっていないようである。家庭学習も読書も家庭との連携が重要である。保護者の方々の理解や協力を得ながら取組を工夫していきたい。
- 市支援員等を効果的に活用し、特別支援学級での支援のほか、通常学級においてもクラスや児童の実態に応じた支援を進めることができた。今後も効果的に支援を進めていきたい。
- 全国学力学習状況調査の結果や子供たちの実態から、読解力や、考えをまとめて書く、学習内容を活用する能力に課題が見られる。引き続き、山梨スタンダードを意識した授業改善や、言語能力や活用能力、記述する力を高める取り組みを進めていきたい。

⑤学校教育目標『たくましく、明るい元気な子』について

- 今年度も、新型コロナの感染対策と教育活動のバランスの取れた学校運営を行ってきた。感染対策としてマスクの着用・登校時の検温・手洗い、3密を避けた学習など職員の共通理解のもと、そして家庭のご協力を得ながら、取り組んできた。子ども達もコロナに気をつけた生活をしている。
- コロナ感染防止対策を行いながらも体育の授業や業間体育、休み時間の遊びなどを通し、体力づくりに取り組むことができた。持久走大会は、感染対策を行いながらから実施することができ、児童が目標に向かって体力づくりに取り組むことができよかった。休み時間は外で元気よく遊ぶ子が多いが室内で過ごす子も見られ、運動が好きな子と嫌いな子、運動経験が多い子と少ない子など、二極化が見られる。
- 早寝・早起き・朝ご飯については、あまりできていない児童もいる。保健指導等を中心に、今後も家庭と協力しながら取り組んでいきたい。
- コロナ禍の影響で、避難訓練等も計画のすべてを行うことができなかった。今後も避難訓練を通し、児童が自分で考え、自分の命を守る行動ができる指導を進めていきたい。「危機管理マニュアル」については、常に身近に置き、熟知できるよう、簡略化したもの（実際に使えるマニュアル）を作成し、全職員で、危機に対応できるようにしていく必要がある。

⑥学校教育目標『がんばっている自分に誇りの持てる子』について

- 「みんなのために役に立っている」の項目は、85%の児童が肯定的な評価をしている。全国 学力学習状況調査の質問紙の結果からも、八幡小の子ども達は自己肯定感が高い児童が多いことが分かる。新型コロナの影響で、様々な学校行事の実施が難しく、児童が活躍できる機会（学校行事）

が少なかったが、オンラインの活用など、感染対策を行う中で児童が活躍する場を設定し、主体的に活動できる取り組みを行うことができた。

- 運動会、持久走大会、修学旅行など、コロナ禍のため、例年通りにはできなかったが、規模を縮小したり方法を工夫したりして実施した。取り組みを通して児童の成長が見られた。

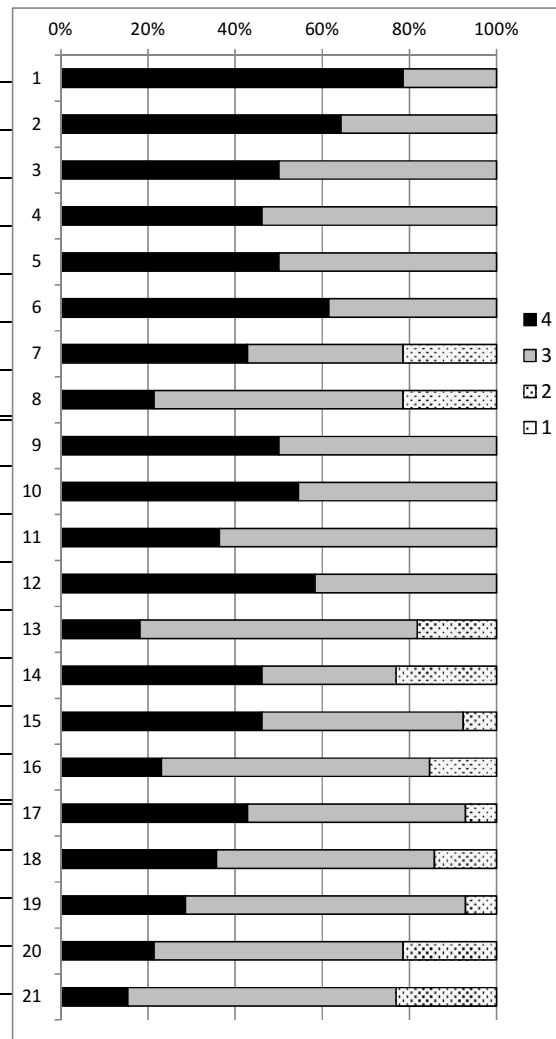
⑦その他

- 今後も学校運営協議会委員の皆様や保護者・地域の方々からのご意見、ご指導をいただく中で、課題解決に向けた具体策を講じるとともに、信頼される開かれた学校づくりに努めていきたい。そのために、本校の教育活動についてのビジョンや学校の現状を保護者・地域に伝えていかなければならない。コロナ禍で外部・地域との連携が難しい状況ではあるが、更なる情報発信、地域との連携・協働を推進する組織づくりを進めていきたい。
- 教職員の多忙化解消は、喫緊の課題である。学校の教育力を高めるためにも教職員の心身の健康が重要である。職員自身に「ゆとり」をもたらすためにも、協働体制をさらに充実、時間の効率的・効果的な活用・業務改善・行事の精選等、様々な工夫を試みていく必要がある。

【7】八幡小学校学校運営協議会委員による学校関係者評価（書面開催）で頂いたご意見等

- アンケートの結果から、八幡小の児童は、優しく、困っている人を助けることができる子ども達が多いことを知って安心した。
- コロナ禍で、外部の人が学校に来て学校の様子を見る機会が少なくなり残念。しかし、学校に不審者等が入ることも心配。難しいが安全面にも配慮して、外部の人にも開放された学校になるといいと思う。
- 子供の読書について、課題とあった。子供たちも家に帰ってから忙しいので本を読む余裕がないのかもしれない。家庭学習についても同じ。塾や習い事、スポ少、宿題、テレビやゲーム、親子の団欒も大切、早寝もしなければならない。家庭の協力が必要。
- 中学に向けて、家庭学習の習慣をつけさせたい。（中学に行っても困らないように）
- 今年も、コロナ禍の年となり、子供たちの学習や活動が進めることが難しかったようだが、色々な行事を工夫しながら、行っていただけで良かった。子供たちが活躍できたり、満足感を得られたり、楽しさを感じられるようなことは、今後も、工夫しながら行ってほしい。
- 八幡地区でも、コロナが大変流行りだし、誰が感染してもおかしくない状況である。引き続き、子供たちを感染させないよう、取り組みを行ってほしい。また、差別などが起こらないように、子供たちに指導をしっかり行ってほしい。
- 先生方も授業だけでなく、子供たちの色々な指導で忙しいと思う。健康を害さないように先生方の多忙化の解消にぜひ取り組んでほしい。それが、学校や子どもたちのプラスにつながると思う。
- 保護者アンケートの結果を通し、保護者が学校を信頼している様子が分かって安心した。評価の低い「読書活動」等については、さらにご指導お願いします。
- 感染対策に重点を置くと学力低下や体力の衰えが心配になります。難しい舵取りだが先生方の熱意と努力により取りこぼしのないよう八幡っ子を育ててほしい。

RO3職員による評価 (7月)		4	3	2	1
①	本校(自分)は、いじめの未然防止・早期発見・早期解決に努め、楽しい学校・学級づくりに取り組んでいる。	11	3		
②	本校(自分)は、児童や保護者からの相談に積極的に応じている。	9	5		
③	本校(自分)は、児童に規範意識が身に付くよう指導を行っている。	7	7		
④	自分は、児童の良い点やがんばりを認め、言葉がけをしたり、適切に評価したりしている。	6	7		
⑤	本校(自分)は、児童が主体的に活動できる場面を設定し、児童が活躍できるように指導している。	7	7		
⑥	本校(自分)は、思いやりのある心を育てようと取り組んでいる。	8	5		
⑦	本校(自分)は、適切なあいさつの指導に取り組んでいる。	6	5	3	
⑧	本校は、特別支援に関する情報や課題を共有し、対応を行っている。	3	8	3	
⑨	自分は、児童が意欲的に取り組む授業づくりに努めている。	6	6		
⑩	自分は、個に配慮し、基礎基本の定着を図る指導を行っている	6	5		
⑪	自分は、やまなしスタンダードに基づいた授業改善を行っている。 (話し合い活動等は除く)	4	7		
⑫	自分は、児童が学習規律を身に付けられるように取り組んでいる。	7	5		
⑬	自分は、家庭学習の充実のため家庭と連携して取り組んでいる。	2	7	2	
⑭	本校(自分)は、児童の読書活動が充実するよう取り組んでいる。	6	4	3	
⑮	本校(自分)は、英語科教育について教職員の共通理解のもと計画的に行っている。	6	6	1	
⑯	本校(自分)は、児童の体力づくりに効果的に取り組んでいる。	3	8	2	
⑰	自分は、他の職員と連携、協力しながら職務が遂行できている。	6	7	1	
⑱	本校(自分)は、家庭に効果的で適切な情報発信・情報提供を行っている。	5	7	2	
⑲	本校は、地域の環境や人材を活用した教育活動を行っている。	4	9	1	
⑳	本校(自分)は、校内の環境整備・環境美化に取り組んでいる。	3	8	3	
㉑	自分は、効率的・効果的な職務遂行に励み、自身の働き方を意識したり、自分の分掌等について業務の改善を図ろうとしたりしている。	2	8	3	

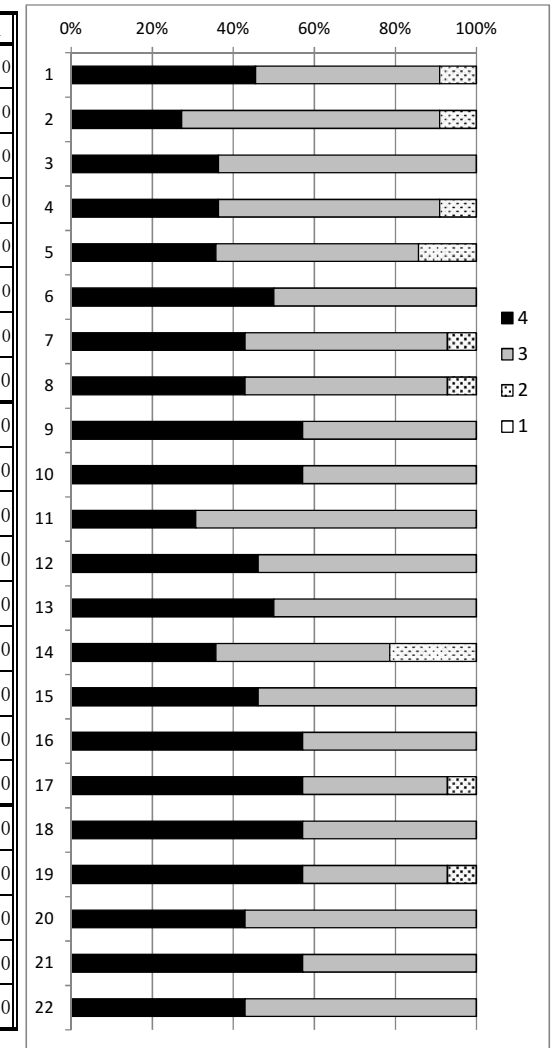


- ・やや低い評価
あいさつ指導、特別支援、家庭学習、読書指導、体力作り、情報発信、環境整備・美化、働き方改善。
- ・個々の取組や各分掌に係わるものの評価が低い場合は、2学期以降の取組を工夫をお願いします。

記	述
・	特支に関して、課題や目標が共有されていないと感じた。特に支援が必要な児童については、長期目標・短期目標を全職員で共有したい。

令和3年度 職員アンケート

RO3職員による評価 (12月)		4	3	2	1
①	自分は、個に配慮し、基礎基本の定着を図る指導を行っている。	5	5	1	0
②	自分は、やまなしスタンダードの視点を意識した授業を行っている。	3	7	1	0
③	自分は、児童が学習規律を身に付けられるように取り組んでいる。	4	7	0	0
④	自分は、家庭学習の充実のため家庭と連携して取り組んでいる。	4	6	1	0
⑤	本校(自分)は、児童の読書活動が充実するよう取り組んでいる。	5	7	2	0
⑥	本校(自分)は、英語科教育について教職員の共通理解のもと計画的に行っている。	7	7	0	0
⑦	本校(自分)は、児童が健康的な生活が送れるよう指導や取り組みを行っている。(早寝早起き朝ご飯・コロナ対策など)	6	7	1	0
⑧	本校(自分)は、児童の体力づくりに効果的に取り組んでいる。	6	7	1	0
⑨	本校(自分)は、いじめの未然防止・早期発見・早期解決に努め、楽しい学校・学級づくりに取り組んでいる。	8	6	0	0
⑩	本校(自分)は、児童や保護者からの相談に積極的に応じている。	8	6	0	0
⑪	本校(自分)は、児童に規範意識が身に付くよう指導を行っている。	4	9	0	0
⑫	自分は、児童の良い点やがんばりを認め、言葉がけをしたり、適切に評価したりしている。	6	7	0	0
⑬	本校(自分)は、児童が主体的に活動できる場面を設定し、児童が活躍できるように指導している。	7	7	0	0
⑭	本校(自分)は、適切なあいさつの指導に取り組んでいる。	5	6	3	0
⑮	本校(自分)は、道徳教育などを通し、思いやりのある心を育てようとして取り組んでいる。	6	7	0	0
⑯	本校(自分)は、係活動や委員会活動、清掃活動等の指導を通し、進んでみんなのために働くことができる児童の育成に努めている。	8	6	0	0
⑰	本校は、支援を要する児童に関する情報や課題を共有し、対応を行っている。	8	5	1	0
⑱	自分は、他の職員と連携、協力しながら職務が遂行できている。	8	6	0	0
⑲	本校(自分)は、家庭に効果的で適切な情報発信・情報提供を行っている。	8	5	1	0
⑳	本校は、地域の環境や人材を活用した教育活動を行っている。	6	8	0	0
㉑	本校(自分)は、安全指導・安全点検・危機管理など、児童の安全確保に努めている。	8	6	0	0
㉒	自分は、効率的・効果的な職務遂行に励み、自身の働き方を意識したり、自分の分掌等について業務の改善を図ろうとしたりしている。	6	8	0	0

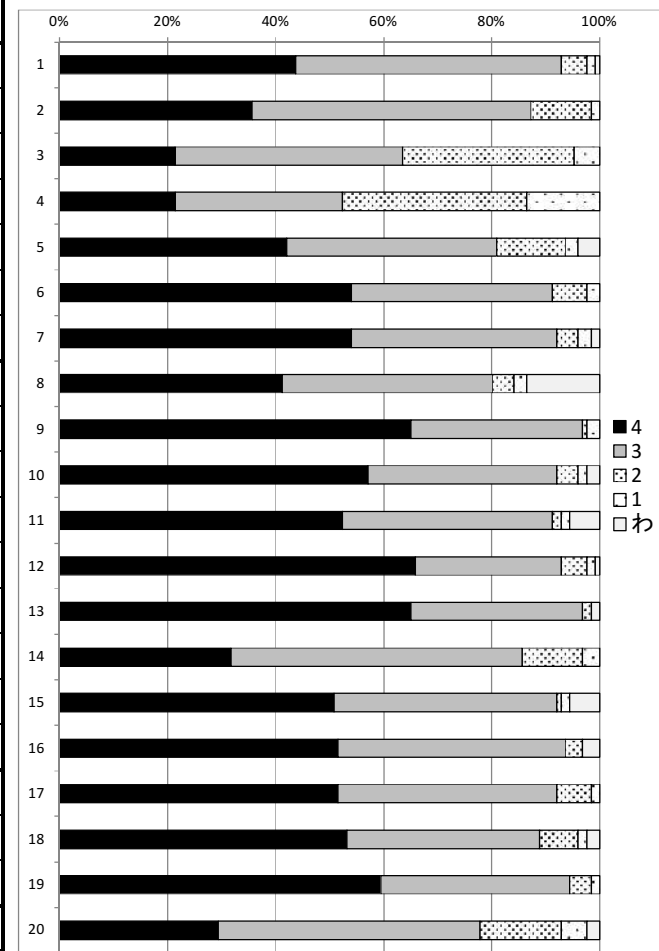


- ・⑭「適切なあいさつの指導」が、他と比べて低い評価となった。
- ・⑧⑬⑲などは、新型コロナの影響で取組が難しかった項目であるが、コロナへの感染予防対策を行いながら工夫して、取り組みを進めた。
- ・㉒今後も、業務改善や働き方の見直しを学校としてまた、個々で取り組む必要がある。

記 述
・働き方について、一人ひとりが自分のこととして捉えていきたい。

令和3年度 保護者アンケート

R03 保護者による評価		4	3	2	1	わ	肯定	否定
①	お子さんは、学校の授業がわかっていると思いますか。	55	62	6	2	1	93%	6%
②	お子さんは、学習規律が身に付いていると思いますか。	45	65	14	2	0	87%	13%
③	お子さんは、積極的に家庭学習に取り組んでいると思いますか。	27	53	40	6	0	63%	37%
④	お子さんは、意欲的に読書活動に取り組んでいると思いますか。	27	39	43	17	0	52%	48%
⑤	お子さんは、英語の授業を楽しみにしていると思いますか。	53	49	16	3	5	81%	15%
⑥	お子さんは、『早寝早起き・朝ご飯をしっかり食べる』『コロナ感染症の予防』など、健康に気をつけて生活していると思いますか。	68	47	8	3	0	91%	9%
⑦	学校は、子どもの体力づくりの指導に取り組んでいると思いますか。	68	48	5	3	2	92%	6%
⑧	学校は、いじめの未然防止・早期発見・早期解決に取り組んでいると思いますか。	52	49	5	3	17	80%	6%
⑨	お子さんは、学校で、友だちと仲良く楽しく生活していると思いますか。	82	40	1	3	0	97%	3%
⑩	教職員は、お子さんや保護者の相談や悩みなどに適切に応じていると思いますか。	72	44	5	2	3	92%	6%
⑪	学校は、子どもに規範意識を身に付けられるよう、生徒指導に取り組んでいると思いますか。	66	49	2	2	7	91%	3%
⑫	教職員は、お子さんのことをよく理解し、適切に評価していると思いますか。	83	34	6	2	1	93%	6%
⑬	お子さんは、学校行事や児童会活動に意欲的に取り組んでいると思いますか。	82	40	2	0	2	97%	2%
⑭	お子さんは、しっかりと挨拶ができていますか。	40	68	14	4	0	86%	14%
⑮	学校は、思いやりの心を育てる指導に取り組んでいると思いますか。	64	52	1	2	7	92%	2%
⑯	お子さんは、係活動・清掃活動等を通して、進んで働くことができていますか。	65	53	4	0	4	94%	3%
⑰	学校は、家庭に適切な情報発信・情報提供を行っていると思いますか。	65	51	8	2	0	92%	8%
⑱	学校は、地域の環境や人材を活用した教育活動を行っていると思いますか。	67	45	9	2	3	89%	9%
⑲	学校は、子どもの交通安全や校内生活の安全確保に努めていると思いますか。	75	44	5	2	0	94%	6%
⑳	あなたは、PTA活動等に積極的に参加していると思いますか。	37	61	19	6	3	78%	20%



- ・③家庭学習 ④読書活動が、特に低い評価だった。家庭の理解・協力を得ながら進めていく。
- ・⑧いじめの取組につて、「わからない」が多かった。学校での取組や生活アンケートの結果などを家庭に伝えていく必要がある。
- ・「わからない」を選択する保護者が多く、学校の様子、学校の教育活動等について、保護者へ知らせる工夫が必要である。
- ・⑱PTA活動への参加は、コロナ禍での行事の中止等があったため、低い評価だった。

記 述 (21名)
・肯定的意見 感謝など (18名)
・マチコミメールについて (略) 緊急に引き取り等があるときは、マチコミを見たかのチェックをしていただき、見ていない保護者には電話で知らせてほしい。 (1名)
・いじめの発見について (略) いじめは、先生がいないところで起きるので把握することが難しそう。 (1名)
・アンケートについて (略) アンケートに答えることが難しい。(学校での様子が見えにくい。先生方がどのように子どもにかかわっているのか分からない。) (3名)
・先生の対応・個人懇談について (2名)

令和3年度 児童アンケート

R03 児童による評価		4	3	2	1	肯定	否定
①	先生方は、わかりやすく勉強を教えてくださいますか。	101	17	13	0	90%	10%
②	授業中は、先生の話をしっかり聞き、学習に取り組んでいますか。	85	36	8	2	92%	8%
③	家で毎日勉強をしていますか。(学年×10分+10分)	63	44	19	5	82%	18%
④	あなたは、学校や家で読書をよくしていますか。	56	46	17	12	78%	22%
⑤	英語の勉強をいっしょうけんめいやっていますか。	79	27	10	5	88%	12%
⑥	あなたは早ね・早おき・朝ごはんなど、生活リズムに気をつけていますか。	64	46	16	5	84%	16%
⑦	熱を測ったり、マスクをつけたり、手を洗ったり、3密に気をつけたりと、コロナの予防などに気をつけていますか。	102	27	2	0	98%	2%
⑧	運動することは好きですか。	101	25	4	1	96%	4%
⑨	先生方はいじめなどない楽しいクラスになるように考えてくれていますか。	108	17	4	2	95%	5%
⑩	学校は楽しいですか。	105	19	6	1	95%	5%
⑪	こまったことやなやみなど、先生に相談できますか。	55	57	13	6	85%	15%
⑫	あなたはうそをついたり、やっちはいけないことをしたりしないように気をつけていますか。	89	36	2	4	95%	5%
⑬	先生方はあなたのことをよくわかってくれていると思いますか。	91	34	5	1	95%	5%
⑭	学校や児童会、クラスの行事などに、一生懸命取り組み、楽しいですか。	107	23	0	1	99%	1%
⑮	あなたは、あいさつができていますか。	83	39	8	1	93%	7%
⑯	あなたは人にやさしくしたり、困っている人に手をかしてあげたりするなど、思いやりの心をもって生活していますか。	88	38	3	2	96%	4%
⑰	あなたは、係の仕事やそうじ、委員会活動など、自分の仕事をいっしょうけんめいやっていますか。	94	20	4	3	94%	6%
⑱	あなたはみんなのために役に立っていると思いますか。	54	58	15	4	85%	15%
⑲	学校からのお便りは、おうちの人に渡していますか。	107	19	5	0	96%	4%
⑳	交通ルールを守る・ろうかを走らない・危ない遊びはしないなど、安全に気をつけて生活していますか。	96	28	5	2	95%	5%

